

# 令和4年度 自己評価結果公表シート

作成 将軍野幼稚園

## 1、本園の教育目標

元気に生き生きと活動し情操豊かで思いやりのある子ども

## 2、本年度、重点的に取り組む目標や計画

- ・ 本園の教育目標に基づき、運動・音楽リズム・表現遊びの研究を深め、相互に向上心を持ちながら質の高い保育を目指す。
- ・ 指導計画に基づいて、子どもたちが主体的に活動するための環境構成や、遊びが発展していくための再構成の仕方を考え、実践する。
- ・ 子どもの姿や遊びの様子について教師間で情報や意見を交換しながら、一人ひとりの発達や思いを多面的に捉え、日々の保育に生かす。

## 3、評価項目の達成および取り組み状況

	評価項目	結果	取組状況の反省
学園の重点項目	教育目標の具現化に向け、学園独自の研究(運動・音楽リズム・劇・絵画造形)を総合的に取り入れ、保育を計画・実践している。	A	朝の遊び時間に異年齢間での交流が多くあったことで、様々な遊びに興味を持って向かっていた。特に年長児からの刺激が大きく、運動や音楽リズムの遊びを一緒に楽しむ姿もあったため、教師は一斉に行う活動にも繋げながら保育を進めてきた。
自園の重点項目	指導計画に基づいて幼児が主体的に関わりたくなるような環境構成をし、幼児の活動がより豊かになるよう環境を再構成しながら活動を展開する。	B	子どもの興味関心から環境構成や活動内容を考えていくことができた。再構成については課題があったが、子どものアイデアを取り入れたり、教師間で相談し取り組んできたので、今後も継続していく。
	幼児のことについて常に保育者同士で話し合い、クラス、学年をこえてティーム保育を展開している。	A	日々の打ち合わせだけでなく、保育者同士の会話の中でもクラスや学年をこえて子どもの様子を伝え合っていた。支援の必要な子や気になる子への対応だけでなく、頑張っていること等も伝え合うことで、環境構成や活動内容に活かすことができた。

#### 4、学校評価の具体的な目標や総合的な評価結果

結果	理由
A	<p>遊びの様子、子どもの姿などについては教師間で情報共有をし、他学年の遊びからうけた刺激を保育に活かしたり、気になる子どもについて園全体で見たりすることができた。また、遊びや活動内容に子どもたちの興味関心があるものを積極的に取り入れていくことで、主体的に遊ぶ姿が多く見られた。活動のねらいをどこにおくのかを明確にすることで、より子どもの姿にあった展開ができるため、継続して取り組んでいく。</p> <p>活動内容や子どもへの対応で迷いがあった際に、自分で考えて試すだけでなく、もう一步、周りに相談することで新しい視点から考えることもできたのではないか。チーム保育をよりよい形で活かせるよう、積極的な意見交換をしていきたい。</p>

【A】…十分達成されている。【B】…達成されている。【C】…取り組まれているが、成果が十分ではない。  
【D】…取り組みが不十分である。

#### 5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
<p>幼児の発達段階や興味関心に合わせた遊びの環境を設定し、遊びがより豊かになるよう再構成、発展させていく。</p>	<p>遊びや活動のねらい、重視するポイントを明確にし、遊びが単発的にならないよう子どものアイデアを取り入れながら一緒に遊びを展開していけるようにする。お互いの保育を見合う中で、先生同士もそれぞれの考えを出し合いながら遊びを発展させていく。</p>
<p>それぞれが自分の考えや意見を出し合い、個性や特技を活かしてチーム保育を展開する。</p>	<p>活動や子どもの対応について、周りと相談することでお互いのやり方や意見を参考にし、よりよい保育の形を考えていく。また、行事等でも子どもの姿や先生によって現状にあったあり方や内容を取り入れていく。</p>